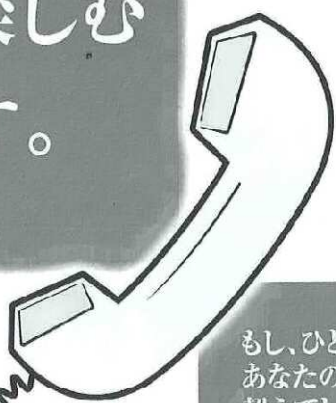


パチンコは、
適度に楽しむ
遊びです。



パチンコ依存は、
誰にでも起こりうる問題です。
ひとりでも悩まず、
お電話ください。

もし、ひとつでも当てはまるなら、
あなたの遊技は、もう“適度”を
超えてしまっているかもしれません。

- パチンコをするためにウソをついた
- 使ってはいけないお金を、使ってしまった
- 負けを取り返そうとして、
もっとお金を失くした
- やり始めると、時間や金額が
分からなくなってしまふ
- パチンコをするために、お金を借りた
- パチンコが原因で、大切な人と
ケンカになった

相談窓口

050-3541-6420

月～金（土日祝祭日除く）午前10:00～午後4:00

ホームページ

<http://rsn-sakura.jp/>

ばちんこ依存問題相談機関

特定非営利活動法人 リカバリーサポート・ネットワーク



リカバリーサポート・ネットワークは、ばちんこ依存問題からの回復を支援する非営利相談機関です。電話による無料相談を行っています。相談は匿名でお受けしています。当団体の活動は、パチンコ・パチスロ産業21世紀会の支援、会費、寄付によって支えられています。

※パチンコ・パチスロ産業21世紀会（加盟14団体）

全日本遊技事業協同組合連合会、社団法人日本遊技関連事業協会、日本遊技機工業組合、日本電動式遊技機工業協同組合、全国遊技機商業協同組合連合会、回胴式遊技機商業協同組合、遊技場自動サービス機工業会、遊技場自動補給装置工業組合、遊技場メダル自動補給装置工業会、一般社団法人日本遊技産業経営者同友会、一般社団法人余暇環境整備推進協議会、一般社団法人パチンコ・チェーンストア協会、一般社団法人電子認証システム協議会、一般社団法人プリペイドシステム協会

6つのチェック項目を掲載したRSNの新しいポスター

失くした▽
やり始める
と時間や金
額が分から
なくなつて
しまふ▽パ
チンコをす
るためにお
金を借りた
▽パチンコ
が原因で大
切な人とケ
ンカになつ
た――の6
項目だ。
パチンコ、
スロットに
限らず、依
存問題に陥
っていない
人間にはな
かなか理解
できない
が、このチ
ェック項目
に3つも当
てはまる

この相談への電話相談員の判断は「回復施設への入寮プログラム利用が最も効果的ではないか」というものだが、本人は、「仕事も忙しいしお金もないので、仕事を手放してまで入寮プログラムを受ける気にはならないという反応。とりあえず電話相談員は、金銭的にも負担が少ないグループの問題の相互援助グループへの参加を提案し、うまく行かない場合は再度電話相談してもらうことにした。
チェック項目のポスター掲載は、電話相談の利用をより高める効果が期待できそうだ。

ひとつでも当てはまるなら
“適度”を超えているかも！

依存問題のRSN新ポスターに6つのチェック項目

「ばちんこ依存問題相談機関」の特定非営利活動法人リカバリーサポート・ネットワーク（RSN、西村直之代表理事）は、06年4月から全日遊連の支援で活動

してきたが、新年度の7月1日からパチンコ・パチスロ産業21世紀会（全日遊連を含む業界14団体）に支援団体が変わったことを契機に、ホールに貼付されるポス

ターの内容を一新。「もし、ひとつでも当てはまるなら、あなたの遊技は、もう“適度”を超えてしまっているかもしれません」として6つのチェック項目を並べ

た。内容は、▽パチンコをするためにウソをついた▽使ってはいけないお金を使ってしまった▽負けを取り返そうとしてもお金を

「ケーススタディ」が同団体の月刊機関誌「さくら通信52号」に掲載していた。離婚歴あり、現在一人暮らしの男性会社員で37歳。19歳で始め、遊ぶのはパチンコ、スロット両方。依存が問題化して15年。借金は任意整理後、毎月返済中でどうにか返済はしているが生活は苦しい。
パチンコに行く理由は「負けを取り戻したい、勝って借金を返済したい」から。妻も実家の家族も借金問題で失った。やめるために、余計なお金を持ち歩かないとか、ホールに近づかないなど努力はしているが、借金のことを思うと落ち着かず通帳からお金を下ろしてでも行ってしまう。つまり、▽負けを取り返そうとしてもお金を失くした▽パチンコをするためにお金を借りた▽パチンコが原因で大切な人とケンカになった――の3つが見事に当てはまる。